



# DAN<sup>®</sup>エクセル

防水と化粧。ふたつの機能をもった“美しき実力派”

JIS A 6021 建築用塗膜防水材 外壁用塗膜防水材アクリルゴム系主材

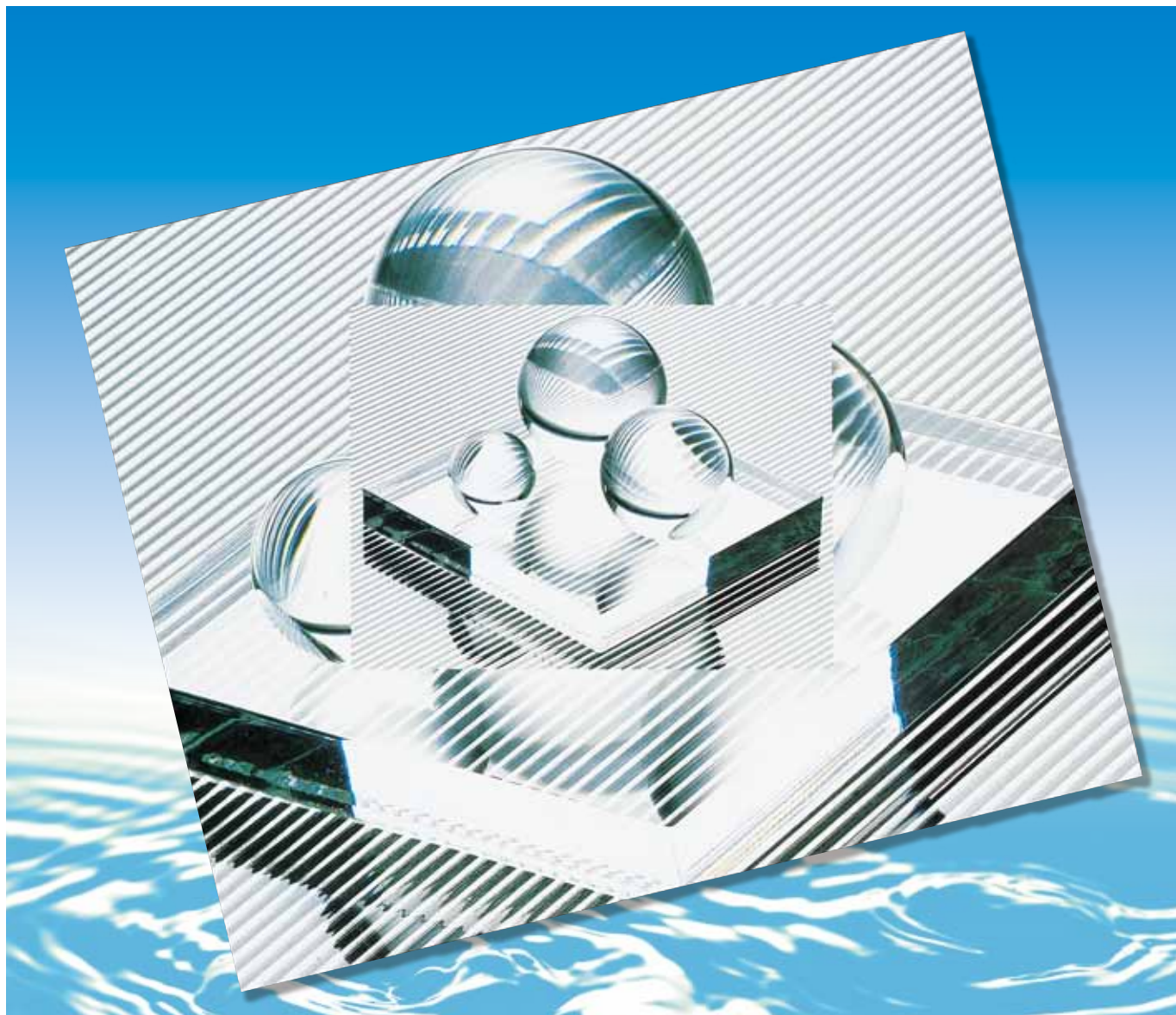
## DAN<sup>®</sup>エクセル中塗J

〈適用上塗りラインナップ〉

**水性タイプ** DANエクセル水性フッ素 中塗／上塗 <sup>NEW</sup> DANエクセル水性シリコン 上塗 DANエクセル水性ウレタン 上塗

**弱溶剤タイプ** 高弾性ファイン4Fセラミック 高弾性ファインシリコンフレッシュ

**溶剤タイプ** DANエクセルU上塗



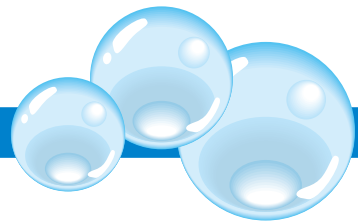
Basic & New

**NIPPON PAINT**

# 防水と化粧。

# ふたつの機能をもった

# “美しき実力派”。



## 特 長

### 1 JIS A 6021に合格

DANエクセル中塗Jは建築用塗膜防水材料の規格であるJIS A 6021に合格した高品質の防水形仕上げ材で、長期にわたり躯体を強力に保護します。

### 2 すぐれた防水性

DANエクセル中塗Jの主成分であるアクリルゴムは造膜性にすぐれ、均一でシームレスな塗膜で壁面を被い、外部からの雨水や炭酸ガスをシャットアウトします。

### 3 多彩な意匠を演出

DANエクセル中塗Jは吹付けやローラー工法により4つの仕上がりパターンが選べるうえ、多様なラインナップの揃った上塗りは色彩の範囲が広く、お好みの意匠が表現できます。

### 4 抜群の耐候性

経時劣化のない主材と、耐候性、耐薬品性にすぐれた上塗りとの組み合わせにより厳しい自然環境下でもすぐれた耐候性を発揮します。

## 性 能

DANエクセル中塗J (JIS A 6021 建築用塗膜防水材料 外壁用塗膜防水材料アクリルゴム系)

試 験 項 目		性 能		合 否
引張性能	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	1.3以上		合 格
	破断時の伸び率 %	300以上		合 格
引裂性能	引裂強さ N/mm	6.0以上		合 格
温度依存性	引張強さ比 %	試験時温度 -20℃	100以上400以下	合 格
		試験時温度 60℃	30以上	合 格
	破断時のつかみ間の伸び率 %	試験時温度 -20℃	70以上	合 格
		試験時温度 23℃	180以上	合 格
試験時温度 60℃	150以上	合 格		
加熱	伸縮性状	伸縮率 %	-1.0以上1.0以下	合 格
劣化処理後の引張性能	引張強さ比 %	加熱処理	80以上150以下	合 格
		促進暴露処理	80以上150以下	合 格
		アルカリ処理	60以上150以下	合 格
	破断時の伸び率 %	加熱処理	200以上	合 格
		促進暴露処理	200以上	合 格
		アルカリ処理	200以上	合 格
伸び時の劣化性状	加熱処理	いずれの試験片にもひび割れおよび著しい変形を認めない。	合 格	
	促進暴露処理		合 格	
	オゾン処理		合 格	
付着性能	付着強さ N/mm <sup>2</sup>	無処理	0.70以上	合 格
		温冷繰返し処理	0.50以上	合 格
耐疲労性能		いずれの試験体にも塗膜の穴あき・裂け・破断のない。		合 格
たれ抵抗性能	たれ長さ mm	いずれの試験体も3.0以下。		合 格
	しわの発生	いずれの試験体にも認めない。		合 格
固形分 %		表示値±3.0		合 格

※記載の各試験はJIS A 6021に準拠。

# 標準塗装仕様例 新築

工程	製品名	塗り回数	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	ファイン浸透シーラー(透明・ホワイト)	1~2 <sup>(注)</sup>	0.16~0.20	4時間以上5日以内	無希釈	—	はけ/ウールローラー/エアレススプレー
	水性カチオンシーラー透明		0.10~0.16	4時間以上	無希釈	—	はけ/ウールローラー
	水性カチオンシーラー ホワイト				水道水	0~10	

(注)ぬれ感が出るまでを目安にしてください。素地への吸い込み箇所がある場合は、その部分を増し塗りにしてください。

●凹凸・ヘッド押さえ(キャスト)模様 「素地調整・下塗り」工程は、上記参照ください。

主材	ベース吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	1.70~2.10	4時間以上	水道水	4~7	タイルガン
	模様吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	0.60~1.00	16時間以上	水道水	0~2	タイルガン
ヘッド押さえ 押さえ用ローラーに、塗料用シンナーAをつけて、模様吹き直後凸部を押さえる。								
上塗り	溶剤	DAN エクセル U 上塗り	2	0.16~0.19	2時間以上	ニッペ建築用シンナー	10~30	ウールローラー/エアレススプレー
		高弾性ファイン 4F セラミック 高弾性ファインシリコンフレッシュ	2	0.12~0.14	3時間以上	塗料用シンナー A	0~10 5~10	はけ/ウールローラー エアレススプレー
	水性	DAN エクセル 水性フッ素中塗り	1	0.14~0.17	3時間以上	水道水	5~10	はけ/ウールローラー/ エアレススプレー
		DAN エクセル 水性フッ素上塗り	1					
		DAN エクセル 水性シリコン上塗り	2					
DAN エクセル 水性ウレタン上塗り	2							

●ゆず肌(ライトウェーブ)模様 「素地調整・下塗り」工程は、上記参照ください。

主材	ベース吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	1.30~1.50	4時間以上	水道水	4~7	タイルガン
	模様吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	1.10~1.30	16時間以上	水道水	4~7	タイルガン
上塗り	溶剤	DAN エクセル U 上塗り	2	0.16~0.19	2時間以上	ニッペ建築用シンナー	10~30	ウールローラー/エアレススプレー
		高弾性ファイン 4F セラミック 高弾性ファインシリコンフレッシュ	2	0.12~0.14	3時間以上	塗料用シンナー A	0~10 5~10	はけ/ウールローラー エアレススプレー
	水性	DAN エクセル 水性フッ素中塗り	1	0.14~0.17	3時間以上	水道水	5~10	はけ/ウールローラー/ エアレススプレー
		DAN エクセル 水性フッ素上塗り	1					
		DAN エクセル 水性シリコン上塗り	2					
DAN エクセル 水性ウレタン上塗り	2							

●なみがた模様 「素地調整・下塗り」工程は、上記参照ください。

主材	ベース吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	0.80~1.00	4時間以上	水道水	2~3	砂骨ローラー
	模様吹き	DAN エクセル 中塗り J	1	0.80~1.00	16時間以上	水道水	2~3	砂骨ローラー
上塗り	溶剤	DAN エクセル U 上塗り	2	0.16~0.19	2時間以上	ニッペ建築用シンナー	10~30	ウールローラー/エアレススプレー
		ニッペ高弾性ファイン 4F セラミック ニッペ高弾性ファインシリコンフレッシュ	2	0.12~0.14	3時間以上	塗料用シンナー A	0~10 5~10	はけ/ウールローラー エアレススプレー
	水性	DAN エクセル 水性フッ素中塗り	1	0.14~0.17	3時間以上	水道水	5~10	はけ/ウールローラー/ エアレススプレー
		DAN エクセル 水性フッ素上塗り	1					
		DAN エクセル 水性シリコン上塗り	2					
DAN エクセル 水性ウレタン上塗り	2							

※上記の数値は、すべて標準のものですが、被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。

※塗り替えで下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて、塗装工事前に実施してください。

※塗り替え時のシーラーは水系の水性カチオンシーラーをご使用ください。溶剤系のシーラーのご使用は、旧塗膜の種類によっては溶剤膨れを発生することがあります。

※カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただけますようお願いいたします。

## 製品体系

工程	製品名	系 統	容 量	色 相	つ や	塗り面積/缶当たり/1工程	ポットライフ (23℃)	
下塗り材	水性カチオンシーラー(透明・ホワイト)	水性カチオン エポキシ複合形下塗り材	15kg	乳白色・白	—	93~150m <sup>2</sup>	—	
	ファイン浸透シーラー(透明・ホワイト)	ターベン可溶2液形エポキシ樹脂シーラー	15kgセット (塗12.5kg 硬2.5kg)	淡褐色・ 白色	—	75~93 m <sup>2</sup>	6時間	
主 材	DAN エクセル 中塗り J	水性アクリルゴム系高弾性壁面化粧防水材 (JIS A6021 建築用塗膜防水材 外壁用アクリルゴム系)	18kg	白	つや消し	5~11m <sup>2</sup> (2工程)	—	
上塗り材	溶 剤	DAN エクセル U 上塗り	強溶剤2液形アクリルウレタン樹脂塗料	18kgセット(白・淡彩) (塗15kg 硬3kg) 15kgセット(中濃彩) (塗12kg 硬3kg)	各色	つや有り	94~112m <sup>2</sup> 78~93m <sup>2</sup>	8時間
		高弾性ファイン4Fセラミック	高弾性ターベン可溶2液超低汚染形 4フッ化フッ素セラミック変性樹脂塗料	15kgセット (塗12.5kg 硬2.5kg)	各色	つや有り	107~125 m <sup>2</sup>	6時間
	高弾性ファインシリコンフレッシュ	高弾性超低汚染形ターベン2液形 アクリルシリコン樹脂塗料	15kgセット (塗12.5kg 硬2.5kg)	各色	つや有り	107~125 m <sup>2</sup>	6時間	
	水 性	DAN エクセル 水性フッ素中塗り	DAN エクセル 水性 フッ素専用中塗り塗料	15kg	各色	つや有り	88~107m <sup>2</sup>	—
		DAN エクセル 水性フッ素上塗り	1液水性反応硬化形 フッ素樹脂塗料	15kg	各色	つや有り	88~107m <sup>2</sup>	—
		DAN エクセル 水性シリコン上塗り	1液水性反応硬化形 シリコン樹脂塗料	15kg	各色	つや有り	88~107m <sup>2</sup>	—
		DAN エクセル 水性ウレタン上塗り	1液水性反応硬化形 ウレタン樹脂塗料	15kg	各色	つや有り	88~107m <sup>2</sup>	—

適用下地 ●コンクリート面(現場打ち) ●モルタル仕上げ面 ●ALCパネル面 ●塗り替え改修用(アクリルリシン、吹付けタイル、その他旧塗膜)

※上記に記載されている1缶当たりの塗り面積は、1工程当たりの塗り面積です。また、あくまでも目安であり、素地の形状、塗装方法により増減しますので、あらかじめご了承ください。

※2液形塗料は、塗料液に硬化剤を加えてかはんし、ポットライフ以内に使用してください。

※上塗りの適用はつや有りのみとなります。

# 施工上の注意事項 DANエクセル中途J (下記の表示は一例です。詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などでご確認ください)

- ・主材を薄膜仕様で用いる場合に、強溶剤系塗料を上塗りするとリフティングのおそれがありますので適用を避けてください。
- ・蓄熱されやすい建材(軽重モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階ですでに旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などに相談ください。
- ・規定の希釈率を超えたり、規定の使用量以下で塗装した場合は、期待する弾性機能が発揮されないおそれがあります。
- ・ALCパネルに塗装する場合は、平滑性と表面強度を保持するため、フィラー類での下地調整が必要です。
- ・弾性塗料は塗膜がぶるでクラック追随性を有しますが、地震・台風・軟弱地盤など予想を越えた震動、従来の壁と違った特殊構造(特殊な力)などにより、本来のクラック追随性を発揮できない場合があります。
- ・塗膜の伸長性は中途塗りの使用量によって異なりますので、中途塗りは規定の使用量を塗装してください。
- ・塗装後、養生テープはナイフカットして取り外してください。
- ・本品の上塗りに弾性適性のある上塗り以外の塗料を使用しますと、上塗り塗膜にクラックが入りやすく、付着性・耐候性などが低下しますので避けてください。
- ・下地の状態や形状、面積、塗料温度、塗装条件などによって、見本と色調および模様の変異を生じる可能性がありますので、塗装前に試し塗りをしてください。
- ・仕上がり模様は、事前に試し塗りをを行い条件などを設定してから本施工に入ってください。
- ・絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水溶性成分が表面に溶出し、黄色い粘着物などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- ・塗装後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風の無い場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- ・乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
- ・スプレーノズルの先端は、ときどき水洗いをしてください。作業効率の低下および塗りむらの原因になります。
- ・乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。
- ・動物はけは、はげが固まったりタマになりやすいので、できるだけナイロンはげをご使用ください。
- ・旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこなっておそれがあります。
- ・既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- ・風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ浸透シーラー(新)、ニッペ液浸透シーラー、ファイン浸透シーラーをご使用ください。
- ・シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- ・素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下(ケツ科学社製Hi500シリーズ:コンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- ・表面のごみ、ほこり、エプロレッセン、レイタンスなどは除去し、目隠し、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- ・ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において巣穴や段差などがある場合は、樹脂入りセメント系下地調整材(ニッペセメントフィラー、ニッペファイラー200)などで処理してください。(合成樹脂エマルジョンパネの使用は避けてください。)
- ・内外壁の新設仕様の場合は、必ず下塗りにシーラーを塗装してください。
- ・素材にセメント成分などが使われている場合は、エプロレッセンが発生するおそれがありますので溶剤系シーラーをご使用ください。
- ・新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材としてニッペ浸透シーラー(新)、ニッペ液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをお使いください。
- ・開缶後放置する時は皮が張らないようにポリエチレンシートなどでシールし、保管してください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- ・屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- ・塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- ・飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ・シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペプライドオフプライマーを下塗りすることで、可塑剤移行による汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- ・表面に特殊セラミック処理・特殊ガラスコート処理、フッ素コート処理、はっ水処理、光触媒処理などの特殊な処理を施した素材には、塗料が付着しない場合や、塗膜に不具合を生じる場合がありますので塗装を避けてください。やむを得ず行う必要がある場合には、最寄りの営業所にご相談ください。
- ・塗料は内容物が均一になるようによくはんしてください。薄すぎは隠ぺい力不足、仕上がりが不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- ・大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- ・ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相や仕上がりが異なって見えることがあります。
- ・汚れ、きずなどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- ・ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用にしてください。
- ・使用前に内容物が均等になるようによくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- ・製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 安全衛生上の注意事項(ニッペDANエクセルU上塗ホワイト塗料液)

横倒禁止

- ・本来の用途以外に使用しないでください。
- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- ・熱・火花・炎・高温のもののような着火源から遠ざけてください。—禁煙です。
- ・容器を密閉してください。
- ・容器および受器を接地してください。
- ・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器を使用してください。
- ・火花を発生しない工具を使用してください。
- ・粉じん・ガス・蒸気・スプレー等を吸入しないでください。
- ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- ・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- ・取扱い時は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- ・適切な保護手袋・保護眼鏡・保護面・保護衣を着用してください。
- ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- ・飲み込んだ場合: 気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- ・眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。
- ・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- ・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- ・取り扱った後、手を洗ってください。
- ・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けてください。
- ・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください。取り除いてください。再使用する場合は洗濯してください。

- ・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にして、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- ・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- ・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- ・水を消火に使用しないでください。
- ・容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- ・よくふたをし、5℃~40℃の屋内で貯蔵してください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
- ・50℃以上の温度に暴露しないでください。
- ・施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- ・直射日光や水濡れは厳禁です。
- ・積み重ねは3段までとしてください。
- ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
- ・内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- ・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
- ・容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。  
 詳細な内容、表示例以外の製品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。  
 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

### 危険



### 危険有害性情報

引火性液体および蒸気/ 飲み込むと有害のおそれ/ 皮膚刺激/ 強い眼刺激/ 発がんのおそれの疑い/ 生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/ 臓器の障害(単回暴露)/ 長年にわたるまたは反復暴露による臓器の障害/ 水生生物に毒性(急性)/ 長期的影響により水生生物に毒性

- 本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名「DAN」(登録 第2250627号)・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。■詳しい情報はホームページで
- Copyright 2014 NIPPON PAINT Co.,Ltd All rights reserved.

日本ペイント 建物 検索

<http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html>

## 日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎ 03-3740-1120

☎ 06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 当社は2014年6月現在、ISO14001を全事業所で認証取得しています。
- このカタログは再生紙を使用しています。

カタログNo.

NP-SQ38

NB140610T

2014年6月現在